# エコアクション21 環境経営レポート 【第19版】



取組期間 (2024.4~2025.3)

2025年 3月 19日作成

有限会社 森山商店

## <目次>

0.	目次	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
1.	環境経	営方	針		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
2.	会社概	要	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		3	,	4
3.	環境経	営目	標	ځ	そ	の 5	実	績		•	•	•	•	•	•	•	•	5
4.	主要な	環境	経	営	計	画		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
5.	環境活	動の	取	組	み	結	果	の	評		•	•	•	•	•	•	•	7
6.	環境関	連法	規	^	の;	違	反、	<b>,</b> İ	訴	訟	等	の	有	無		•	•	8
7.	代表者に	こよ	る <b>3</b>	全位	<b>¢</b> σ.	)取	文組	17	水	と沙	7							
	の評価	及び	見	直	し	のテ	結	果			•	•	•	•	•	•	•	9

#### 1. 環境経営方針

#### 基本理念

有限会社森山商店は、地域との共生を図り、緑豊かな地球環境の保全とその継承の 重要性を認識し、会社及び社員が一丸となって、持続可能な循環型社会の構築 に貢献することを基本理念とします。

#### 方 針

有限会社森山商店は、産業廃棄物、一般廃棄物の収集運搬業及び廃品回収業としての事業活動を通して 継続的な環境負荷の削減に取り組むために、次の環境方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地域の環境保全に貢献する企業を目指します。

- 1. 当社の業務運営に関わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防を推進するとともに、環境経営の継続的改善に努めます。
- 2. 当社に関連する環境関連法規制などの要求事項を順守します。
- 3. 当社の事業活動に係わる環境影響のうち、以下の項目を環境経営重点テーマとして取り組みます。
  - (1) 電気使用量の削減
  - (2) 運搬車両燃料使用量の削減
  - (3) 分別回収リサイクル率
  - (4) 総排水量の削減
- 4. すべての社員が環境負荷低減活動を積極的に実践できるように、この環境方針を全従業員に周知します。

上記の方針達成のために、目標を設定し、定期的に見直し、環境改善活動を推進します。

2006年11月 1日制定 2017年 1月 8日改訂 (代表者変更) 2018年 4月 1日改訂 有限会社 森山商店 代表取締役 森山 慶子

#### 2. 会社概要

①会社名:有限会社森山商店

②所在地:本社 熊本市南区銭塘町 211-1

③代表者名:代表取締役 森山 慶子

④環境管理責任者氏名及び連絡先

専務取締役 森山春幸

TEL: 096-228-4956 FAX: 096-228-4957

E-mail: m-syoten@sa2.gyao.ne.jp

⑤事業内容:産業廃棄物・一般廃棄物収集運搬業・廃品回収業

⑥事業の規模

資本金 3百万円

売上高 156.9 百万円(2024年度) 【154.9 百万円(2023年度)】

一般廃棄物取扱量:1,563.4t、産業廃棄物取扱量:275,852.0 t

従業員数 25 名(2024年度) 【26 名(2023年度)】

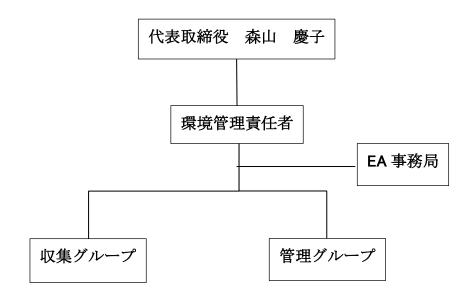
事業年度 毎年3月末決算

沿革 1952年 個人創業

1989 月 4 月 (有) 森山商店設立 2015 年 8 月 17 日 本社移転登記

2017年1月8日 代表変更

#### ⑦環境経営組織図



#### 責任と権限

	①環境経営の最高責任者					
代表者	②環境方針の制定、環境目標及び環境活動の承認					
	③環境経営システムの評価、全般的な見直し					
	①環境経営システム全体の構築・運営の責任者					
環境管理責	②環境経営システム実績等の代表者への報告					
任者	③環境目標、環境活動及び環境活動計画書の確認、指示					
	③環境経営システムに関する問題の明確化と記録の総括					
	① 環境負荷の把握					
EA 事務局	② 文章作成					
	③ 環境管理責任者の補佐					
社 員	①環境方針、目標の理解					
	②環境活動の理解と実施					
	③改善の為の提案					

#### ⑧許可の内容

●一般廃棄物収集運搬業認可

熊本市認可番号 第 24R-26 号

有効年月日:令和6年4月1日~令和8年3月31日

事業区分: 収集運搬業

事業の範囲:ごみ(事業ごみと臨時の家庭ごみ)

#### ●産業廃棄物収集運搬業認可

熊本県認可番号 第 4301030260 号

有効年月日:令和2年6月18日~令和7年5月15日

事業の範囲:廃プラスティック類、紙くず、木くず、金属くず、ガラスくずコンクリートくず及び

陶磁器くず、がれき類、動植物性残さ

事業区分: 収集運搬業

#### ●施設などの状況

#### 運搬車輌の種類

4 t 塵芥車	1台	リフト	1台
3 t 塵芥車	1台	2 t ダンプ車	2 台
2 t 塵芥車	9台	2 t 平ボディー車	1台
4 t 塵芥車アーム車	2 台	2 t ユニック車	1台

積替え保管施設なし

#### ●廃棄物処理料

収集運搬料金は都度、お見積りさせていただいております。

#### 3. 環境経営目標とその実績

#### (1) 過去の実績

	光子	2021 年度	2022 年度	2023 年度年度
	単位	(実績)	(実績)	(実績)
二酸化炭素排出量	kg-C02	183,810	222,544	229,259
電力使用量	k W h	9,446	9,667	10,170
ガソリン使用量	L	3,973	3,501	3,312
軽油使用量	L	56,915	81,311	83,990
産業廃棄物リサイクル率	%	92.4%	90%	89%
水資源投入量	m3	532	520	494

※ 電力の二酸化炭素排出係数は、下記を使用した。 (3年ごとに係数を更新する。)

○2020 年度から: 九州電力(令和2年度)の調整後排出係数の0.480kg-C02/kWh ※EA21 に取組むに当たり環境への負荷の自己チェックを行った。その結果、当社の事業である廃棄物収集運搬業を考慮した環境目標は二酸化炭素排出量、電力使用量、燃料使用量、廃棄物リサイクル率、水資源投入量が抽出された。これらの過去の実績は上記に示すとおりである。

※ PRTR法対象の化学物質の取り扱いはない。

#### (2) 環境経営目標

	単位	2024 年度	2025 年度	2026 年度
二酸化炭素排出量	kg-C02	前年 1%削減	前年 1%削減	前年 1%削減
電力使用量	kWh	前年 1%削減	前年 1%削減	前年 1%削減
ガソリン使用量	L	前年 1%削減	前年 1%削減	前年 1%削減
軽油使用量	L	前年 1%削減	前年 1%削減	前年 1%削減
産業廃棄物リサイクル率	%	前年 1%削増	前年 1%削増	前年 1%削増
水資源投入量	m3	前年 1%削減	前年 1%削減	前年 1%削減
一般廃棄物の削減	_	分別活動実施	分別活動実施	分別活動実施

- ①環境目標は、3年間の目標として、二酸化炭素排出量、水資源使用量の削減を目指し、 前年度を基準とし年率1%削減を目指す。
- ②廃棄物排出量の削減については、一般廃棄物は、収集運搬で収集した一般ゴミと事務所 内から排出される一般ゴミがあるが、収集運搬での削減は困難であり、事務所内の一般 ゴミは排出量が少ないので産業廃棄物のリサイクル率向上を目指す。
- 3年間は固定で70%を目標とする。
- ③グリーン購入は、可能な環境商品を購入することとする。 目標には掲げないが、計画を設定して環境活動を実施していく。

## 4. 主要な環境経営計画

1. 二酸化炭素排出量の削減     前年度比1%削減     (単位 kg-C0²)	目標項目	下記の削減に取り組む	評価
<ul> <li>前年度比1%削減 (単位 kg-C0²)</li> <li>個別の取り組みは以下のとおり。</li> <li>2. 電気使用量の削減 ・ 不在時には、消灯 ・ 空調の適正管理 ・ 廊下、トイレ等の不必要な電灯の消灯 ・ エアコンフィルターの掃除 ・ 効率的な社内作業 ・ 効率的な社内作業 ・ 効率的な洗車(高圧洗浄機)</li> <li>3. 運搬車両燃料使用量の削減 (ガソリン、軽油) ・ アイドリングストップ ・ 急発進 急停止の自粛 ・</li></ul>	1. 二酸化炭素排出量の削減		
(単位 kg-C0²)  個別の取り組みは以下のとおり。  2. 電気使用量の削減		・電力使用量削減	×
個別の取り組みは以下のとおり。  2. 電気使用量の削減	前年度比1%削減	<ul><li>運搬車両燃料使用量削減</li></ul>	×
2. 電気使用量の削減	(単位 kg-CO <sup>2</sup> )		
<ul> <li>・不在時には、消灯</li> <li>・空調の適正管理</li> <li>・廊下、トイレ等の不必要な電灯の消灯</li> <li>・エアコンフィルターの掃除</li> <li>・効率的な社内作業</li> <li>・効率的な洗車(高圧洗浄機)</li> <li>3. 運搬車両燃料使用量の削減</li> <li>(ガソリン、軽油)</li> <li>・アイドリングストップ</li> <li>・急発進 急停止の自粛</li> <li>・学科使用量の削減</li> <li>(単位L)</li> <li>・効率ルートの検討</li> <li>・燃料使用量の把握</li> <li>・燃料使用量の把握</li> <li>4. 産業廃棄物のリサイクル率の向上</li> <li>・排出事業者への分別依頼と分別指導</li> <li>・再生、再利用可能な処理業者の情報収集</li> <li>・要託品の内容に応じた適切な業者への搬出</li> <li>5. 水使用量の削減</li> <li>・洗車節水</li> <li>・運搬車両の整備、美化</li> <li>・節水シール貼付、節水意識の向上</li> </ul>		   個別の取り組みは以下のとおり。	
<ul> <li>・不在時には、消灯</li> <li>・空調の適正管理</li> <li>・廊下、トイレ等の不必要な電灯の消灯</li> <li>・エアコンフィルターの掃除</li> <li>・効率的な社内作業</li> <li>・効率的な洗車(高圧洗浄機)</li> <li>3. 運搬車両燃料使用量の削減</li> <li>(ガソリン、軽油)</li> <li>・アイドリングストップ</li> <li>・急発進 急停止の自粛</li> <li>・学科使用量の削減</li> <li>(単位L)</li> <li>・効率ルートの検討</li> <li>・燃料使用量の把握</li> <li>・燃料使用量の把握</li> <li>4. 産業廃棄物のリサイクル率の向上</li> <li>・排出事業者への分別依頼と分別指導</li> <li>・再生、再利用可能な処理業者の情報収集</li> <li>・要託品の内容に応じた適切な業者への搬出</li> <li>5. 水使用量の削減</li> <li>・洗車節水</li> <li>・運搬車両の整備、美化</li> <li>・節水シール貼付、節水意識の向上</li> </ul>			
<ul> <li>前年度比1%削減</li> <li>・空調の適正管理</li> <li>・廊下、トイレ等の不必要な電灯の消灯</li> <li>・エアコンフィルターの掃除</li> <li>・効率的な社内作業</li> <li>・効率的な洗車(高圧洗浄機)</li> <li>3. 運搬車両燃料使用量の削減</li> <li>(ガソリン、軽油)</li> <li>・アイドリングストップ</li> <li>・急発進 急停止の自粛</li> <li>・効率ルートの検討</li> <li>・燃料使用量の把握</li> <li>4. 産業廃棄物のリサイクル率の向上</li> <li>・排出事業者への分別依頼と分別指導</li> <li>・再生、再利用可能な処理業者の情報収集</li> <li>・季託品の内容に応じた適切な業者への搬出</li> <li>5. 水使用量の削減</li> <li>・洗車節水</li> <li>・運搬車両の整備、美化</li> <li>・節水シール貼付、節水意識の向上</li> </ul>	2. 電気使用量の削減		
<ul> <li>・廊下、トイレ等の不必要な電灯の消灯</li> <li>・エアコンフィルターの掃除</li> <li>・効率的な社内作業</li> <li>・効率的な洗車(高圧洗浄機)</li> <li>3. 運搬車両燃料使用量の削減</li> <li>(ガソリン、軽油)</li> <li>・アイドリングストップ</li> <li>・急発進 急停止の自粛</li> <li>・効率ルートの検討</li> <li>・燃料使用量の把握</li> <li>・燃料使用量の把握</li> <li>・排出事業者への分別依頼と分別指導</li> <li>・再生、再利用可能な処理業者の情報収集</li> <li>・季託品の内容に応じた適切な業者への搬出</li> <li>5. 水使用量の削減</li> <li>・洗車節水</li> <li>・運搬車両の整備、美化</li> <li>・節水シール貼付、節水意識の向上</li> </ul>		・不在時には、消灯	$\circ$
<ul> <li>・エアコンフィルターの掃除</li> <li>・効率的な社内作業</li> <li>・効率的な洗車(高圧洗浄機)</li> <li>3. 運搬車両燃料使用量の削減</li> <li>(ガソリン、軽油)</li> <li>・アイドリングストップ</li> <li>・急発進 急停止の自粛</li> <li>・効率ルートの検討</li> <li>・燃料使用量の把握</li> <li>・燃料使用量の把握</li> <li>・排出事業者への分別依頼と分別指導</li> <li>・再生、再利用可能な処理業者の情報収集</li> <li>(単位%)</li> <li>・委託品の内容に応じた適切な業者への搬出</li> <li>5. 水使用量の削減</li> <li>・洗車節水</li> <li>・運搬車両の整備、美化</li> <li>・節水シール貼付、節水意識の向上</li> </ul>	前年度比1%削減	・空調の適正管理	$\circ$
<ul> <li>・ 効率的な社内作業 ・ 効率的な洗車(高圧洗浄機)</li> <li>3. 運搬車両燃料使用量の削減 (ガソリン、軽油) 前年度比1%削減 ・ 急発進 急停止の自粛 ・ 過差を 急停止の自粛 ・ 効率ルートの検討 ・ 燃料使用量の把握 </li> <li>4. 産業廃棄物のリサイクル率の向上 ・ 排出事業者への分別依頼と分別指導 ・ 再生、再利用可能な処理業者の情報収集 ・ 委託品の内容に応じた適切な業者への搬出 </li> <li>5. 水使用量の削減 ・ 洗車節水 ・ 運搬車両の整備、美化 ・ 節水シール貼付、節水意識の向上          <ul> <li>・ 適水シール貼付、節水意識の向上</li> </ul> </li> </ul>	(単位 kWh)	・廊下、トイレ等の不必要な電灯の消灯	$\circ$
		・エアコンフィルターの掃除	$\circ$
3. 運搬車両燃料使用量の削減 (ガソリン、軽油) 前年度比1%削減 ・急発進 急停止の自粛 ・効率ルートの検討 ・燃料使用量の把握  4. 産業廃棄物のリサイクル率の向上 ・排出事業者への分別依頼と分別指導 ・再生、再利用可能な処理業者の情報収集 (単位%) ・委託品の内容に応じた適切な業者への搬出  5. 水使用量の削減 ・洗車節水 ・流車節水 ・運搬車両の整備、美化 ・節水シール貼付、節水意識の向上		・ 効率的な社内作業	$\circ$
<ul> <li>(ガソリン、軽油)</li> <li>前年度比1%削減</li> <li>・急発進 急停止の自粛</li> <li>・効率ルートの検討</li> <li>・燃料使用量の把握</li> <li>4. 産業廃棄物のリサイクル率の向上</li> <li>・排出事業者への分別依頼と分別指導</li> <li>・再生、再利用可能な処理業者の情報収集</li> <li>(単位%)</li> <li>・委託品の内容に応じた適切な業者への搬出</li> <li>5. 水使用量の削減</li> <li>・洗車節水</li> <li>・運搬車両の整備、美化</li> <li>・節水シール貼付、節水意識の向上</li> </ul>		・ 効率的な洗車(高圧洗浄機)	$\circ$
<ul> <li>(ガソリン、軽油)</li> <li>前年度比1%削減</li> <li>・急発進 急停止の自粛</li> <li>・効率ルートの検討</li> <li>・燃料使用量の把握</li> <li>4. 産業廃棄物のリサイクル率の向上</li> <li>・排出事業者への分別依頼と分別指導</li> <li>・再生、再利用可能な処理業者の情報収集</li> <li>(単位%)</li> <li>・委託品の内容に応じた適切な業者への搬出</li> <li>5. 水使用量の削減</li> <li>・洗車節水</li> <li>・運搬車両の整備、美化</li> <li>・節水シール貼付、節水意識の向上</li> </ul>			
<ul> <li>前年度比1%削減</li> <li>・急発進 急停止の自粛</li> <li>・効率ルートの検討</li> <li>・燃料使用量の把握</li> <li>・排出事業者への分別依頼と分別指導</li> <li>・再生、再利用可能な処理業者の情報収集</li> <li>・委託品の内容に応じた適切な業者への搬出</li> <li>5. 水使用量の削減</li> <li>・洗車節水</li> <li>・運搬車両の整備、美化</li> <li>・節水シール貼付、節水意識の向上</li> </ul>			
<ul> <li>(単位L)</li> <li>・効率ルートの検討</li> <li>・燃料使用量の把握</li> <li>・排出事業者への分別依頼と分別指導</li> <li>・再生、再利用可能な処理業者の情報収集</li> <li>(単位%)</li> <li>・要託品の内容に応じた適切な業者への搬出</li> <li>5. 水使用量の削減</li> <li>・洗車節水</li> <li>・運搬車両の整備、美化</li> <li>・節水シール貼付、節水意識の向上</li> </ul>		・アイドリングストップ	
・燃料使用量の把握     ・排出事業者への分別依頼と分別指導     ・再生、再利用可能な処理業者の情報収集     (単位%) ・委託品の内容に応じた適切な業者への搬出     5. 水使用量の削減     ・洗車節水     前年度比1%削減     ・運搬車両の整備、美化     ・節水シール貼付、節水意識の向上     ・	前年度比1%削減	・急発進 急停止の自粛	0
4. 産業廃棄物のリサイクル率の向上 ・排出事業者への分別依頼と分別指導 ・再生、再利用可能な処理業者の情報収集 ・委託品の内容に応じた適切な業者への搬出  5. 水使用量の削減 ・洗車節水 ・洗車節水 ・運搬車両の整備、美化 ・節水シール貼付、節水意識の向上	(単位L)	・効率ルートの検討	$\circ$
<ul> <li>・排出事業者への分別依頼と分別指導</li> <li>・再生、再利用可能な処理業者の情報収集</li> <li>・委託品の内容に応じた適切な業者への搬出</li> <li>5. 水使用量の削減</li> <li>・洗車節水</li> <li>・運搬車両の整備、美化</li> <li>・節水シール貼付、節水意識の向上</li> </ul>		・燃料使用量の把握	0
リサイクル率91%       ・再生、再利用可能な処理業者の情報収集       ○         (単位%)       ・委託品の内容に応じた適切な業者への搬出       ○         5. 水使用量の削減       ・洗車節水       ○         前年度比1%削減       ・運搬車両の整備、美化       ○         (単位L)       ・節水シール貼付、節水意識の向上       △	4.産業廃棄物のリサイクル率の向上		
(単位%)       ・委託品の内容に応じた適切な業者への搬出         5. 水使用量の削減       ・洗車節水         前年度比1%削減       ・運搬車両の整備、美化         (単位L)       ・節水シール貼付、節水意識の向上		・排出事業者への分別依頼と分別指導	$\circ$
5. 水使用量の削減       ・洗車節水       ○         前年度比1%削減       ・運搬車両の整備、美化       ○         (単位L)       ・節水シール貼付、節水意識の向上       △	リサイクル率91%	・再生、再利用可能な処理業者の情報収集	0
・洗車節水       ○         前年度比1%削減       ・運搬車両の整備、美化       ○         (単位L)       ・節水シール貼付、節水意識の向上       △	(単位%)	  ・委託品の内容に応じた適切な業者への搬出	0
・洗車節水       ○         前年度比1%削減       ・運搬車両の整備、美化       ○         (単位L)       ・節水シール貼付、節水意識の向上       △	5. 水使用量の削減		
<ul><li>前年度比1%削減</li><li>・運搬車両の整備、美化</li><li>(単位 L)</li><li>・節水シール貼付、節水意識の向上</li></ul>		・洗車節水	0
(単位 L) ・節水シール貼付、節水意識の向上 △	   前年度比1%削減		
			$\wedge$
	· · · · · · ·	MANAGE AN MILLIAM MANAGEMENT (1)	
・分別箱の設置 ○	○・ /3人/プロストTV3 × / 1131V外	  ・分別籍の設置	$\cap$
・分別活動の実施(全社員で) ○			
・月末の実施状況の確認			
7. グリーン購入 ・	フガルーン時間	/1 /八マノ大/旭小(ルロマノ中国中心)	
	1. クリーイ蚺八	- 可能が阻りてコマニカ茶日かじた畦で	
・可能な限りエコマーク商品などを購入			
・コピー用紙は再生紙を購入する。		・コレー用概は丹生概を賻入りる。 	

判定基準: ○ できた △できてはいるがあと少し × できなかった

## 5. 環境活動の取組み結果の評価

#### (1) 2024 年度の取組み結果

	単位	2023 度 (実績)	2024 年度 (目標)	2024 年度 (実績)	達成度 (%)	評価
二酸化炭素排出量	kg-C02	229, 259	226, 966	336, 255	67	×
電力使用量	kWh	10, 170	10, 068	10, 887	92	Δ
ガソリン使用量	L	3, 312	3, 279	3, 516	93	Δ
軽油使用量	L	83, 990	83, 150	125, 144	66	×
産業廃棄物リサイクル率	%	89%	90%	93%	103	0
水資源投入量	m3	494	489	557	88	$\triangle$
一般廃棄物の削減	_	分別活動 の実施	分別活動 の実施	実施できた。	100	0
グリーン購入	_	グリーン品目 の購入推進	グリーン品目 の購入推進	推進できた。	100	0

達成状況判断基準:◎ 110%以上、○ 100%以上、△ 80%以上、× 80%未満(是正対象)

#### □取組み評価及び次年度の取組内容

項目	評価	次年度の取組み
二酸化炭素排出量	目標は未達成。電気、ガソリン、軽油、使用量が増加した。	下記に記載します。
電力使用量	目標は未達成。夏場の酷暑でクーラー使用が増加 した。社員が努力し、事務所の節電、クーラーの 効率的な利用に心掛けたが及ばなかった。	積極的に環境活動を実施 していきます。 継続して削減に取り組み ます。
ガソリン使用量	目標は未達成。排気量の大きい車を購入した事が 原因として考えられるが、安全が確保できた。	エコドライブを意識して 運転をする。
燃料使用量	目標は未達成。業務拡張の為、車両増加により新 人も増えた。新人研修は行っていたが、人員の入 れ替わりが多く、稼働効率が悪くなった。	市の委託業務も定着化したので、今以上に業務の効率化を意識して削減に取り組みます。
産業廃棄物リサイクル率	目標は達成。産廃自体は減少傾向であるが、リサイクル可能な産廃が増加したためにリサクル率が増加した。今後共、顧客への分別提案や新たなリサイクルルートの開拓など、引き続き取り組んでいく。	継続して分別、リサイクル に取り組みます。 環境経営目標は、中長期目 標期間は経緯を見る。
水資源投入量	目標は未達成。車両増加による洗車回数の増加と 、人員の入れ替わりで水の出しっぱなしをしない よう意識した洗車ができなかった。	水の出しっぱなしのない よう効率的な利用に取り 組みます。
一般廃棄物の削減	目標に設定してから、社員の意識がさらに向上した。 効果あり。	継続して取り組みます。
グリーン購入	文房具のエコ製品購入を継続して取り組むことが できている。	継続して取り組みます。

## 6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規等への違反はありません。尚、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありませ ん。訴訟もありません。

#### 環境関連法規等の遵守チェック表

\* チエックは 毎年 3月に実施する。 遵守評価日 2025年 3月 19日

適用を受ける施設・物質	法規の要求事項	適正	不適正
(廃棄物)産業廃棄物			
・廃プラスチック・廃油、	酒趣・加公業者との未託却約		
金属くず・ガラスくず・陶	3,1,3,4,1	0	
磁器くず、がれき類、 ゴ		0	
ムくず・コンクリート、ア	生産な生状がり報告	0	
スファルト			
接触三床方式浄化槽	特定施設届出 法定検査 点検 清掃	0	
業務用エアコン	業務用エアコン管理者の簡易・定期点検	0	
(廃棄物)			
・パソコン	長期使用、再生資源の努力義務 、適正処理	$\circ$	
・テレビ・エアコン	買換時リサイクル料負担、適正処理	$\circ$	
・業務用自動車	車検又は買換時リサイクル料負担、適正処理	$\circ$	
• 建設廃材	建設廃材の適正処理	$\circ$	
・容器包装	適正に分別排出する	0	
	(廃棄物) 産業廃棄物 ・廃プラスチック・廃油、 ・ 庭属くず・ガラスくず・陶 ・ 盗器くず、がれき類、 ゴ いくず・コンクリート、ア スファルト ・ 接触三床方式浄化槽 ・ 養務用エアコン ・ 戻棄物) ・ パソコン ・ テレビ・エアコン ・ 業務用自動車 ・ 建設廃材	(廃棄物) 産業廃棄物 ・廃プラスチック・廃油、	(廃棄物) 産業廃棄物 ・廃プラスチック・廃油、

チェック担当者:環境管理責任者

#### 8. 代表者による全体の取組み状況の評価及び見直しの結果

2024年度での取組みの状況結果は、リサイクル率、一般廃棄物、グリーン購入の項目は目標を達成できているが、他の項目は、未達成に終わった。コロナ禍以降、一般家庭、法人からの収取運搬の依頼が年々増加している。市外の仕事も増え燃料使用量も増加した。熊本市の収集運搬委託業務も定着して、車両の増車により各環境負荷の増加につながった。

仕事依頼の増加に伴い新人も増え、人員の入れ替わりもあり、効率が低下したようにも思える。新人研修は元より、社員全員の研修を行い意識向上、業務の効率を上げることを推進していきたい。

事務業務で電子化による業務の効率化を図るため 0A 機器が増えたことと、場内の不法投棄対策として警備強化も電気使用量に影響したようにも思う。

前年度同様、各社員が改めて環境活動の重要性を自覚して、ムダ、ムリ、ムラをなくし、環境 負荷の低減に取組むこと。社員全員が環境への取り組みの重要性をしっかりと理解し、実施して いくとともに地球温暖化による異常気象「猛暑日」の対策も考えていきたい。将来に向けて、更 なる環境負荷の低減に努める。

環境経営システムの 見直し事項	変更の 必要性	内 容
環境経営方針	なし	社内浸透するよう、継続し取り組むこと。
環境経営目標	なし	社内浸透するよう、継続し取り組むこと。
環境経営計画	なし	社内浸透するよう、継続し取り組むこと。
実施体制	なし	継続し取り組むこと。
その他、代表者が必要と 判断した情報	なし	特になし。

2025年3月19日 有限会社 森山商店 代表取締役 森山 慶子